



## 2020年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月9日

上場会社名 オーエスジー株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 6136 URL [https://www.osg.co.jp/about\\_us/ir/](https://www.osg.co.jp/about_us/ir/)  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 則男  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 大橋 英之 (TEL) 0533-82-1113  
 四半期報告書提出予定日 2020年10月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年11月期第3四半期の連結業績(2019年12月1日～2020年8月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期第3四半期	77,506	△19.2	5,841	△62.9	6,049	△62.2	3,733	△65.1
2019年11月期第3四半期	95,920	△1.5	15,739	△8.8	16,012	△7.0	10,702	△2.5

(注) 包括利益 2020年11月期第3四半期 876百万円(△73.4%) 2019年11月期第3四半期 3,290百万円(△61.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年11月期第3四半期	38.36	37.97
2019年11月期第3四半期	109.32	108.07

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年11月期第3四半期	193,713	137,007	65.3
2019年11月期	190,414	140,658	67.8

(参考) 自己資本 2020年11月期第3四半期 126,570百万円 2019年11月期 129,078百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年11月期	—	23.00	—	24.00	47.00
2020年11月期	—	11.00	—	—	—
2020年11月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年11月期の連結業績予想(2019年12月1日～2020年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年11月期3Q	98,179,742株	2019年11月期	98,147,239株
② 期末自己株式数	2020年11月期3Q	762,878株	2019年11月期	955,408株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年11月期3Q	97,303,736株	2019年11月期3Q	97,894,921株

(注) 期末自己株式数には、オーエスジー社員持株会専用信託が保有する当社株式を含めております(2019年11月期925,900株、2020年11月期第3四半期731,300株)。また、同信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2019年11月期第3四半期95,000株、2020年11月期第3四半期832,610株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は四半期決算補足説明資料を作成しており、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(4) 販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、中国において発生した新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、多くの都市でロックダウンが行われて一時的に経済活動がストップする等、急速に悪化しました。直近数ヶ月においては底を打ったようにも見えますが、感染者数が再拡大する地域が出てくる等、依然先行き不透明な状況となっております。国内においても6月を境に緩やかに切削工具の需要は回復に向かってきていますが、厳しい状況が継続しました。一方で為替市場は前年同期と比較して円高で推移しました。

当社グループの主要な市場においては、自動車の生産台数は中国を除いて前年同期と比較して大幅に減少し、航空機関連産業も非常に厳しい状況となっております。足元では回復傾向を示している地域もありますが、上述のように先行き不透明感があり、新型コロナウイルス感染症流行前の水準に戻るにはまだ時間が必要な状況です。

以上の結果、売上高は77,506百万円（前年同期比19.2%減）、営業利益は5,841百万円（前年同期比62.9%減）、経常利益は6,049百万円（前年同期比62.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,733百万円（前年同期比65.1%減）となりました。海外売上高比率は前年同期と比較して増加し、58.8%（前年同期は57.3%）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金等が減少しましたが、現金及び預金、建物及び構築物等の増加により、前連結会計年度末（以下、「前期末」という）と比較して3,299百万円増加し、193,713百万円となりました。

一方、負債は支払手形及び買掛金、未払法人税等が減少しましたが、1年内返済予定の長期借入金、長期借入金等の増加により、前期末と比較して6,951百万円増加し、56,706百万円となりました。

また、純資産は為替換算調整勘定、非支配株主持分等の減少により、前期末と比較して3,651百万円減少し、137,007百万円となりました。この結果、自己資本比率は65.3%（前期末は67.8%）となりました。

なお、当社は、新型コロナウイルス感染症の影響長期化等により突発的な資金需要が生じる場合に備え、主要取引銀行と総額100億円のコミットメントライン契約を締結しております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月期の通期の連結業績予想については、2020年6月26日に開示しました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」の通り引き続き未定としております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,950	32,930
受取手形及び売掛金	22,400	17,005
有価証券	11	1
商品及び製品	29,844	31,042
仕掛品	6,376	5,270
原材料及び貯蔵品	7,658	7,525
その他	3,061	3,417
貸倒引当金	△198	△164
流動資産合計	96,104	97,029
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,663	23,580
機械装置及び運搬具（純額）	35,217	33,546
土地	14,864	14,921
その他（純額）	9,391	6,530
有形固定資産合計	78,137	78,578
無形固定資産		
のれん	3,613	5,485
その他	1,412	1,293
無形固定資産合計	5,026	6,779
投資その他の資産		
投資有価証券	3,882	5,741
その他	7,628	5,951
貸倒引当金	△364	△365
投資その他の資産合計	11,146	11,327
固定資産合計	94,309	96,684
資産合計	190,414	193,713

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,039	3,611
短期借入金	2,742	4,597
1年内返済予定の長期借入金	546	8,599
未払法人税等	2,699	481
賞与引当金	415	1,303
役員賞与引当金	253	125
その他	10,881	6,094
流動負債合計	23,578	24,813
固定負債		
社債	5,000	5,000
転換社債型新株予約権付社債	1,670	1,670
長期借入金	16,822	21,947
退職給付に係る負債	504	644
債務保証損失引当金	—	28
その他	2,179	2,602
固定負債合計	26,177	31,893
負債合計	49,755	56,706
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,194	12,223
資本剰余金	13,731	13,083
利益剰余金	109,428	109,680
自己株式	△1,894	△1,509
株主資本合計	133,460	133,477
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,281	729
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△5,663	△7,637
その他の包括利益累計額合計	△4,381	△6,906
新株予約権	13	13
非支配株主持分	11,567	10,423
純資産合計	140,658	137,007
負債純資産合計	190,414	193,713

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年12月1日 至2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年8月31日)
売上高	95,920	77,506
売上原価	54,776	48,670
売上総利益	41,144	28,836
販売費及び一般管理費	25,404	22,995
営業利益	15,739	5,841
営業外収益		
受取利息	177	156
受取配当金	73	69
補助金及び助成金	245	786
訴訟損失引当金戻入額	387	—
その他	741	539
営業外収益合計	1,625	1,553
営業外費用		
支払利息	152	161
売上割引	610	476
為替差損	272	345
その他	318	361
営業外費用合計	1,353	1,344
経常利益	16,012	6,049
特別利益		
固定資産売却益	—	206
特別利益合計	—	206
税金等調整前四半期純利益	16,012	6,256
法人税、住民税及び事業税	5,271	1,798
法人税等調整額	△474	623
法人税等合計	4,797	2,422
四半期純利益	11,214	3,833
非支配株主に帰属する四半期純利益	512	100
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,702	3,733

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	11,214	3,833
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△255	△565
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△7,670	△2,393
持分法適用会社に対する持分相当額	1	1
その他の包括利益合計	△7,923	△2,957
四半期包括利益	3,290	876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,244	1,194
非支配株主に係る四半期包括利益	△953	△317

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、連結子会社であるOSG Iberica Tooling, S.L.の株式を追加取得したこと等により、資本剰余金が648百万円減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

(ASC第606号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

当社の米国会計基準適用子会社は、第1四半期連結会計期間よりASC第606号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。

当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(IFRS第16号「リース」の適用)

当社のIFRS適用子会社は、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースについて資産及び負債を認識することといたしました。

当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴う国内外の景気の急速な悪化により、当社グループでは売上高が減少するなど業績に影響が生じております。

新型コロナウイルス感染症の収束時期を見通すことは困難な状況ではありますが、この影響は2021年11月期の一定期間にわたり継続すると仮定して、固定資産の減損及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行った結果、当第3四半期連結会計期間における見積りに重要な影響を与えるものではないと判断しております。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響は不確実性が高いため、上記仮定に変化が生じた場合には、将来の財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(従業員等に信託を通じて当社の株式を交付する取引)

当社は、当社従業員に対する当社の中長期的な企業価値向上へのインセンティブの付与を目的として、従業員持株会に信託を通じて当社の株式を交付する取引を行っております。

1 取引の概要

当社は、「オーエスジー社員持株会」(以下、「持株会」といいます。)に加入するすべての従業員を受益者とする「オーエスジー社員持株会専用信託」(以下、「従持信託」といいます。)を設定いたします。従持信託は、5年間にわたり持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を取得し、持株会に売却を行うものであります。信託終了時に、株価の上昇により譲渡利益等が生じた場合には、受益者適格要件を満たす者に分配されます。株価の下落により譲渡損失等が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、金銭消費貸借契約の保証事項に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済することになっております。

2 信託に残存する当社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除きます。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度1,847百万円、925,900株、当第3四半期連結会計期間1,458百万円、731,300株であります。

3 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

前連結会計年度1,844百万円、当第3四半期連結会計期間1,480百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	41,334	17,548	15,669	21,367	95,920	—	95,920
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,528	454	112	2,649	19,743	△19,743	—
計	57,862	18,002	15,782	24,017	115,664	△19,743	95,920
セグメント利益	9,466	2,302	987	3,171	15,928	△188	15,739

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	32,244	13,945	14,114	17,201	77,506	—	77,506
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,502	239	69	1,463	13,274	△13,274	—
計	43,747	14,185	14,183	18,664	90,781	△13,274	77,506
セグメント利益	1,981	1,023	95	1,585	4,686	1,154	5,841

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(4) 販売の状況

(単位：百万円)

品 目 別		前第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)
切削工具	ねじ切り工具	30,147	24,530
	ミーリングカッター	20,239	16,064
	その他切削工具	27,417	21,775
	計	77,804	62,370
転造工具		7,553	5,808
測定工具		1,424	1,314
その他	機械	3,018	2,789
	その他	6,119	5,224
	計	9,137	8,013
合 計		95,920	77,506